

# 第26回 日本助産学会学術集会

助産力を高める！

— 実践から生まれ、実践を育てる教育・研究 —

会長：園生 陽子（天使大学大学院 助産研究科 教授）

日時：2012年5月1日(火)2日(水)

場所：札幌コンベンションセンター



## ランチオンセミナー

### 骨盤ケアで改善！ PART9

妊娠・分娩・産褥・新生児期のトラブル

— 胎児期・新生児期からのケアで、子どもの発達促進を —



2012年5月2日(水) 12:30～13:30

札幌コンベンションセンター 特別会議場

コーディネーター・座長：渡部 信子  
トコ・カイロプラクティック学院 学院長

#### 発達外来の子どもから見えてくる 胎児姿勢・べびいケアの重要性

北翔会札幌あゆみの園・ひまわり会札幌病院 小児科医 加藤静恵

発達外来で、協調運動が苦手な広汎性発達障害などの小児を対象に、感覚統合療法を主体とした作業療法を行なっている。子どもたちは頸部の正中固定や正中固視ができず（向きぐせが残存し視線が合わせづらく）、非対称性緊張性頸反射（ATNR）などの原始反射が残存し、保護伸展反応の獲得が不十分（転んでも手が出ない）で、関節の動きのぎこちなさがある。乳児院でのべびいケアの取り組みを紹介し、発達を促す保育者の関わりの重要性と有用性について報告する。



#### 丸寝・丸抱きを新生児ケアに取り入れることの効果

J A 北海道厚生連 帯広厚生病院 助産師 平崎加奈子

当院は十勝の中核を担う総合病院であり、年間分娩件数は約700。年々「泣き止まない。ベッドに置くと起きる」と嘆く母が多くなり、顔や頭のゆがみ、向き癖や体幹のねじれ、授乳が難しい児が多くなっていると感じる。

この状態を改善するために、丸寝・丸抱きを導入することとしたが、その前後における新生児の、排便回数、母親の育児のしやすさについてのアンケートを実施した。その結果、当院のべびいに対するスタンダードケアの向上につながったので報告する。



# トコちゃんベルトの安全性

## - 縦型オープンMRを用いての検証 -

第52回日本母性衛生学会総会・学術集会 ランチョンセミナーにて発表

滋賀医科大学大学院医学系研究科 博士課程 助産師 齋藤祥乃先生

恥骨結合上での骨盤ベルト着用は、内子宮口および膀胱頸部を下垂させず、むしろ挙上させることが示された。

分娩後の骨盤ベルト着用は、分娩後1週間、1か月、および2か月のいずれの時点においても、内子宮口および膀胱頸部を下垂させないことが示された。

骨盤ベルト着用による血流障害は認められなかった。・・・  
中略・・・骨盤ベルトの安全性の確保に関しては、基本圧の保持と下着の上からの着用が必要であることが示された。



縦型オープンMR  
(世界で稼働しているのは2台のみ)

詳細は青葉発行の抄録集をご覧ください。 <http://www.tokochan.jp/>

## 骨盤ケアの理論・方法

### なぜ骨盤ケアが必要なの？



昔の生活は、歩くことや、しゃがむ・立つなども多く、骨盤まわりのじん帯や筋肉も強かったため、妊娠初期から「リラキシン」がじん帯をゆるめることは、安産のために大切なことでした。

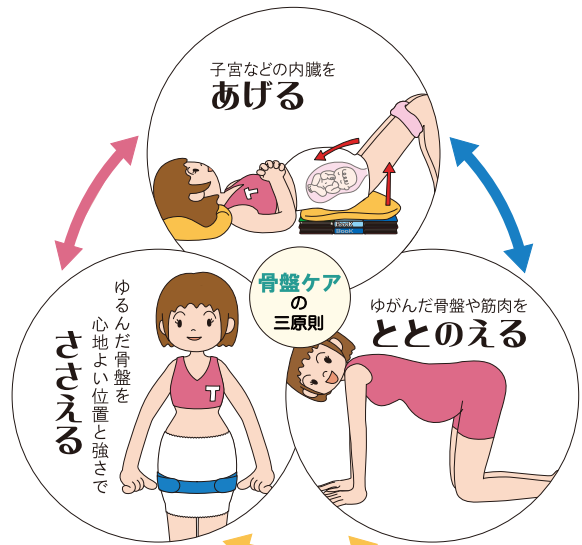


今は昔に比べて運動も減り、生活様式も変わって、骨盤周りだけでなく、全身のじん帯や筋肉がとても弱くなっています。なのに、妊娠すると昔と同じように「リラキシン」が働くのですから、...



妊娠初期から骨盤がゆるむと背骨もグラグラになり、それを支えようと筋肉ががんばるため、腰から首までカチカチに。子宮や腸などの内臓も下がって「シモのトラブル」でママがツライ。子宮も細く硬くなって赤ちゃんもツライ。

### 骨盤ケアとは？



### 骨盤ケアをすると



骨盤や筋肉はきれいなバランスを取り戻し、内臓は上がり、子宮も丸くなり、赤ちゃんも活発に動けるようになります。楽な体を作ることは、ママと赤ちゃんにとっては「人生の一大事」。さあ、骨盤ケアを始めましょう！